

2017年1月1日～2021年12月31日の間に 当院緩和ケア病棟において治療を受けられた 造血器腫瘍の方、肺がんの方およびそのご家族の方へ

「川崎医科大学総合医療センター緩和ケア病棟で加療した造血器悪性腫瘍患者背景と生存予後についての検討」へのご協力をお願い

本研究の内容は、研究に参加される方の権利を守るため、研究を実施することの適否について川崎医科大学・同附属病院倫理委員会にて審査され、既に審議を受け、承認を得ています。また、学長と病院長の許可を得ています。

研究責任者	川崎医科大学	総合内科学 4	准教授	山根 弘路
研究分担者	川崎医科大学	総合内科学 4	教授	瀧川奈義夫
	川崎医科大学	総合内科学 4	准教授	中西 秀和
	川崎医科大学	総合内科学 4	講師	越智 宣昭
	川崎医科大学	総合内科学	臨床助教	長崎 泰有
	川崎医科大学	総合内科学	臨床助教	田岡 征高
	川崎医科大学	総合内科学	臨床助教	市山 成彦
	川崎医科大学	総合内科学	臨床助教	三村 彩香

1. 研究の概要

本邦の造血器腫瘍患者さんは固形腫瘍患者さんと比較して緩和ケア病棟への入棟数が少なく、その臨床的特徴についてまとまった報告が少ないことが報告されています。緩和ケア病棟に入棟した造血器腫瘍患者さんの特徴や問題点を明らかにすることは、患者さんの生活の質と活動性の改善に直接つながる可能性があり、今後終末期造血器腫瘍患者さんの生活の質の向上を最終的な目的としたとき、本研究は社会全体に対しても有益である可能性があります。今回我々は2017年1月1日から2021年12月31日までの5年間に当院緩和ケア病棟に入棟された造血器腫瘍患者さんと同時期の肺がん患者さんの年齢、性別、病理学的診断名、化学療法（回数/内容）、PCUでの生存期間、直接死因、各種予後予測スケール値などを後方視的に比較検討し、緩和ケア病棟に入棟した造血器腫瘍患者さんの特徴や問題点を明らかにするよう検討を進めてまいりたいと考えています。

2. 研究の方法

1) 研究対象者

2017年1月1日から2021年12月31日までの間に当院緩和ケア病棟に入棟された造血器腫瘍患者さんと同時期の肺がん患者さんを研究対象とします。

2) 研究期間

倫理委員会承認日～2026年12月31日

3) 研究方法

2017年1月1日～2021年12月31日の間に当院緩和ケア病棟に入棟され、治療を受けられた造血器腫瘍患者さんと同時期の肺がん患者さんについて、研究者が診療情報をもとにデータを抽出し、統計解析を行い、患者さんの臨床的特徴について調べます。調査期間内におけるカルテ情報のみを用いた研究であるため、新たな負担やリスクはありません。また経済的負担、謝礼もありません。研究結果は各種学会や論文で発表させていただきます。

4) 使用する情報の種類

- ・年齢、性別、病理学的診断名、化学療法（回数/内容）、直接死因、各種予後予測スケール値、緩和ケア病棟入棟後の生存期間

5) 情報の保存

この研究に使用した情報は、研究の中止または論文等の発表から5年間、川崎医科大学総合内科学4医局内で保存させていただきます。電子情報の場合はパスワード等で制御されたコンピューターに保存し、その他の情報は施錠可能な保管庫に保存します。

6) 研究計画書および個人情報の開示

あなたのご希望があれば、個人情報の保護や研究の独創性の確保に支障がない範囲内で、この研究計画の資料等を閲覧または入手することができますので、お申し出ください。

また、この研究における個人情報の開示は、あなたが希望される場合にのみ行います。あなたの同意により、ご家族等（父母（親権者）、配偶者、成人の子又は兄弟姉妹等、後見人、保佐人）を交えてお知らせすることもできます。内容についておわかりになりにくい点がありましたら、遠慮なく担当者にお尋ねください。

この研究は氏名、生年月日などのあなたを直ちに特定できるデータをわからない形にして、学会や論文で発表しますので、ご了解ください。

この研究にご質問等がありましたら下記の連絡先までお問い合わせ下さい。また、あなたの情報が研究に使用されることについて、あなたもしくは代理人の方にご了承いただけない場合には研究対象といたしませんので、2022年3月31日までの間に、下記の連絡先までお申し出ください。この場合も診療など病院サービスにおいて患者さんに不利益が生じることはありません。

<問い合わせ・連絡先>

川崎医科大学総合医療センター 内科

氏名：山根 弘路

電話：086-225-2111 内線 85329（平日：8時30分～17時00分）

E-mail：hiromichi.ya@gmail.com

3. 資金と利益相反

この研究において、資金の受入及び使用はありません。

本研究に関する利益相反の有無および内容について、川崎医科大学利益相反委員会に申告し、適正に管理されています。